

2006年11月13日

各位

トーア再保険株式会社

### S&P社による弊社格付けの変更について

2006年11月8日付けで、S&P社は、弊社の格付けを「AA-」から、「A+」へ1ノッチ引き下げるとともに、アウトルックを「ネガティブ」から「ステイブル」に変更しました。

弊社は、1998年2月に格付けを取得して以来、この度の格付け変更まで、「AA-」を維持してきました。これは弊社の国内再保険市場におけるゆるぎない事業基盤、質の高い資産、また極めて強固な自己資本基盤が高く評価されてきたためであります。この点につきましては、今般のプレスリリースにもありますとおり、S&P社も従来どおり高く評価しております。

S&P社は、弊社の2004年度及び2005年度の保険引受利益がマイナスとなったことを格付け見直しの理由の一つとして掲げておりますが、この2年間の業績は、自然災害の発生及び異常危険準備金を含めた担保力の一層の拡充によるものであります。当期(2006年度)におきましては、現時点の予測では正味損害率の低下等により、保険引受成績は、大きく改善される見込みです。

S&P社は、2006年9月11日付けリリースにおいて、世界的に、再保険専門会社には「AA-」を超える格付けは付与していない旨発表しております。弊社としては、このようなS&P社による再保険業界に対する見方の厳格化、及び、同等の格付けを有する海外再保険会社との相対比較の重視、が今回の格付け変更の背景にあると考えています。

トーア・リ・グループの経営方針及び極めて健全な財政状態には何ら変わるところはございません。弊社といたしましては、「社会の安心を支えるトーア再保険」との企業理念のもと、今後とも強固な財務基盤に基づく長期的かつ安定的な再保険カバーの提供、各種サービスの提供を続けていく所存です。

以上